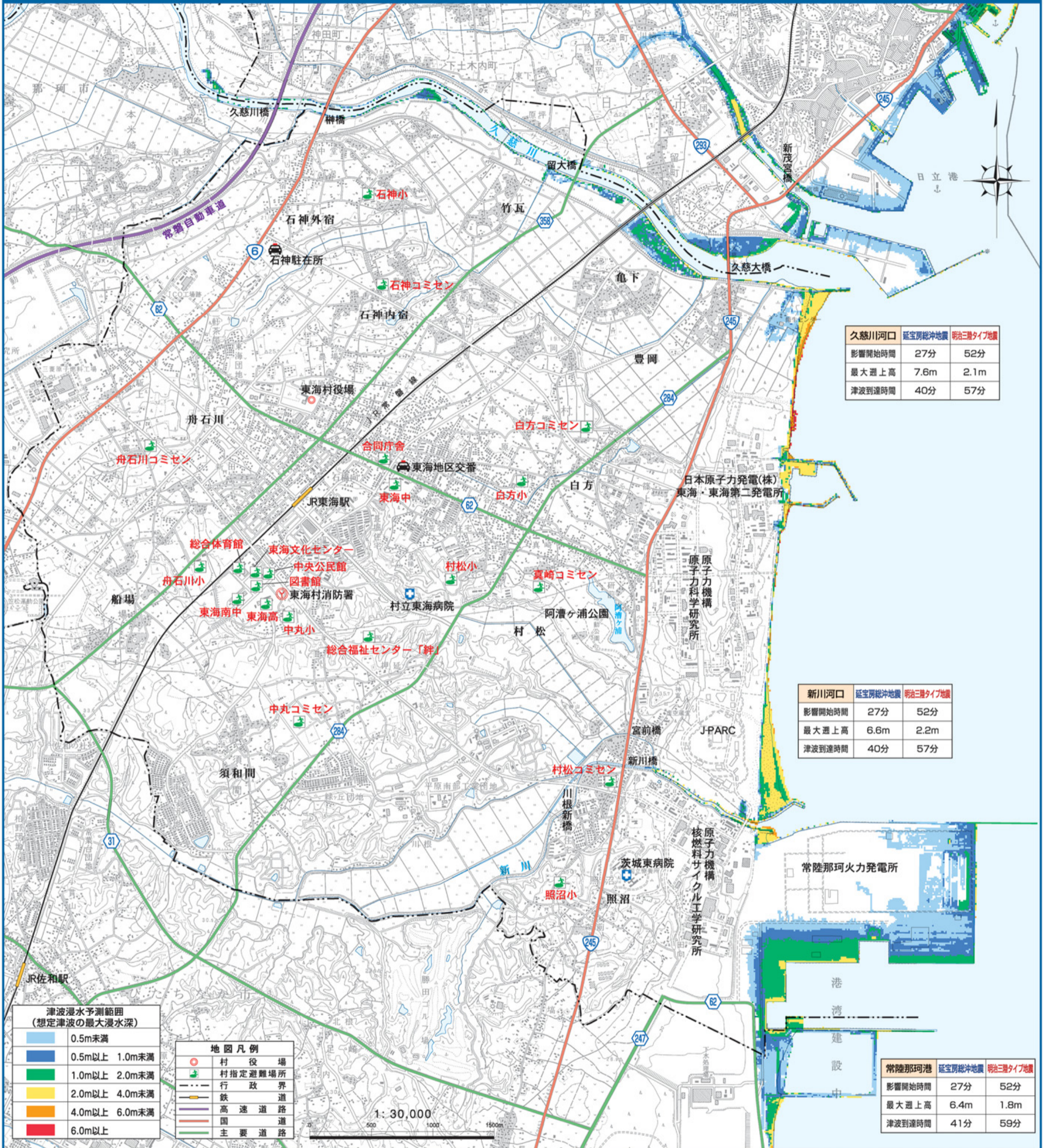


東海村津波ハザードマップ

この津波ハザードマップは、過去の地震による津波被害などを参考に茨城県で行なった茨城沿岸津波浸水想定区域調査の結果を基に東海村が作成したもので、予想される浸水の程度を表示しています。
 地震の規模や震源の位置が異なる場合には、想定を超えた津波が発生することがありますので、油断することなく日頃から避難や防災について考えておきましょう。
 茨城沿岸津波浸水想定区域調査に関する詳細は、茨城県防災・危機管理ポータルサイトから <http://www.pref.ibaraki.jp/bousai/top.html> (動画もご覧いただけます)



久慈川河口	延宝房総沖地震	明治三陸タイプ地震
影響開始時間	27分	52分
最大遡上高	7.6m	2.1m
津波到達時間	40分	57分

新川河口	延宝房総沖地震	明治三陸タイプ地震
影響開始時間	27分	52分
最大遡上高	6.6m	2.2m
津波到達時間	40分	57分

常陸那珂港	延宝房総沖地震	明治三陸タイプ地震
影響開始時間	27分	52分
最大遡上高	6.4m	1.8m
津波到達時間	41分	59分

津波浸水予測範囲 (想定津波の最大浸水深)	
0.5m未満	(Blue)
0.5m以上 1.0m未満	(Light Blue)
1.0m以上 2.0m未満	(Green)
2.0m以上 4.0m未満	(Yellow)
4.0m以上 6.0m未満	(Orange)
6.0m以上	(Red)

地図凡例	
村役場	(Red circle)
村指定避難場所	(Green circle)
行政界	(Dashed line)
鉄道	(Black line)
高速道路	(Purple line)
主要道路	(Green line)

1: 30,000

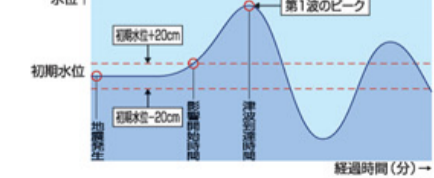
■この図は、過去の津波被害などを参考に、震源の違う2つの津波をシミュレーションした結果です。図には、これらの想定津波による最大の浸水範囲を表示しています。
 ■地震の規模や震源の位置が想定と異なる場合には、ここで示したよりも大きな津波が発生したり、より早く津波が来襲する可能性があります。

【シミュレーションの条件】

- 想定津波
 - 延宝房総沖地震津波：延宝5年（1677年）に発生した、茨城県史上最も大きな被害をもたらした津波
 - 明治三陸タイプ地震津波：日本海溝付近で繰り返し発生が確認されている地震のうち、茨城県に最も大きな被害をもたらすと考えられる津波
- 海岸保全施設等
 - 既設の海岸護岸や堤防、防波堤などは、地震や津波で被災しないものと想定
- 潮位
 - 朔望平均満潮位（大潮の頃の満潮位）= T.P.+0.7m

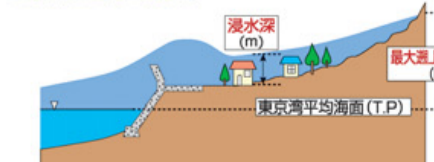


■地震発生からの津波による水位変動



- 影響開始時間：地震発生から、津波により、初期水位からの変化が±20cm（海辺にいる人々の人命に影響がでる恐れのある水位変化）に達するまでの時間
- 津波到達時間：地震報告から、津波第1波のピークが、海岸に到達するまでの時間

■最大遡上高と浸水深



- 最大遡上高：各地点で津波が遡上する最大の標高
- 浸水深：各地点の津波による最高の水面から地盤面までの深さ

地図制作 (株) 中央ジオマックス